



こんにちは

村田けい子です

2017
8.25
No 116

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

岩手で開かれた日本母親大会に参加。「命を生み出す母親は命を育て守ることを望みます。」8月18~20日 in 盛岡



会場2階から垂らされた「私たちの願い」のタペストリー、丸い紙に願いが書き込まれ、模様となって展示されていた。

毎年参加している日本母親大会。今年は原水爆禁止条約が国連で議論され122の国々の賛成で採択されたことや安倍政権の憲法を変えるという危機感から、全国から約5,000名、長野県だけで120名を超える参加者で盛岡タカヤアリーナは熱気に包まれました。



18日朝早く佐久地域を立ち、福島第一原発近くの浪江町や檜葉町などを通り抜けて仙台泊。今まで人が生活していた名残がそのまま残っており、放射線を恐れてあわただしく避難したことを物語っていました。

19日(土)の午後は分科会。24の分科会の中で、私は「啄木・賢治と憲法を語る」に参加。1500人が小森陽一東大教授、9条を守る会事務局長のお話に耳を傾けました。啄木も賢治も戦争に向かう時代のただ中に生き、時代に向き合いながらも先を見越した作品を残したとのこと。その足跡をたどりました。



全国の運動を紹介する母親運動の交流

20日は全体会。岩手名物の鹿踊り。花巻農業高校鹿踊り部のみなさんの若さ溢れる華麗な踊りとさんさ踊りで幕開け。ごあいさつには岩手県知事と盛岡市長、県連労連の議長がそろってごあいさつ。

市民と野党の共同で生み出した県知事と開催地の市長と一緒に歓迎のあいさつをしたの

は今回が初めてということで、市民運動の高まりを感じました。記念講演はフォトジャーナリストの安田奈津美さんによる「写真で伝える世界、東北の今」と題して、カンボジア・被災地の現状・イラクの子どもたちとの交流を報告。最後に「日本から来た」というと「戦争後、廃虚から立ち上がった戦争をしない国」と大歓迎を受ける事、「戦争する国になったら世界からの信頼は失われる」と9条の大切さ、憲法改悪を許さない運動の大切さを語り、会場は憲法を守り抜く静かな決意に包まれました。



被災地を支援しよう東北のブースは黒山の人だかり。

8/30(水) 夜 7:30~
中央公民館2階 団体室
後援会 (ファンクラブ) 活動
についての相談会を行います。

お忙しいところ恐縮ですが、ぜひご参集いただき、お知恵をお貸しください。



ド根性
ギボウシ



今週のパチリ

側溝のグレーチングの溝蓋から顔を出しているのが、ギボウシの花。

下を覗き込むと、底の方にギボウシの葉っぱがあり、そこから茎をのぼして格子蓋からつぼみを出し、花を咲かせていました。なんとたくましいことでしょう。

8.21 民生児童委員と議会社会文教建設常任委員会との合同研修会

民生児童委員と議会の社文の議員との合同研修、その後の懇親会は、平成17年以来20回を数えているそうです。

今回は民生児童委員会が企画した「災害時住民支えあいマップづくり」についての研修でした。県社協の地域福祉グループの福沢信輔氏を講師に、災害時の助け合いのために、日ごろから地域にどんな人が住んでいるのか事前にマップを作っておく必要があるというお話でした。地震の時、被災者を助け出したのは、75%が近くの

パワーポイントによるスライドでの説明

住民。普段の暮らしをよく知っている住民が、救助を担っているというのは納得です。多くて50世帯位、できれば5~10世帯のご近所で作ってあればなお結構。作る主体は区長や民生委員、地域住民が参加して作ることが最も力になること。いざというときには助けてもらいたい「要援護者」もいっしょに参加して、どういう手助けをしてもらいたいかを話し合っておくことが必要とのお話でした。

また地域の状況は変わるので、更新・見直しが必要、できれば役員交代の引継ぎ時や避難訓練に合わせてなど時期を決めて行えば、常に役に立つ情報にしておくことができます。

もっともなお話です。早速、区単位や組単位でみんなで集まってつくれば良いと思いました。

現在、町の福祉サイドで把握している要援護者(いざとなったら手助けが必要な人)の情報は区長や民生委員に引き継がれていますが、なかなか地域全体のものにはなっていません。

以前の様に、『お茶のみ』が頻繁には行われなくなっていますし、若い人には引き継がれていないのが実情です。避難訓練の時には、お互いに隣近所を気使ってご近所の情報を交換することが大切です。



《9月議会が始まります》 9月は決算議会です。町の事業についてご意見・ご要望をお寄せください。通常は10:00開会

9月4日 本会議(議案上程、提案説明)	9月11日9時から 社会文教建設常任委員会
9月5日 本会議(議案上程、提案説明)	9月12日9時から 総務経済常任委員会
9月6日 本会議(質疑・委員会付託)	9月13日9時から 決算特別委員会(予定)
9月7日 一般質問(1~5番)	9月14日9時から 決算特別委員会(予定)
9月8日 一般質問(6~10番)	9月19日午後1時半から 本会議

【一般質問】

◆9月7日 10:00~ 一人1時間の持ち時間です。

- 1番 今井清 ① 移住・定住政策について ② 空家対策について
- 2番 森澤文王 ① 教育委員会で実施している社会体育事業について
- 3番 榎本真弓 ① 自殺対策について ② 追跡質問
- 4番 村田桂子 ① 教育行政(小学校の横の町道整備に伴うポプラの伐採問題について)
② 一般行政(町所有のバスの有効活用について)
- 5番 両角正芳 ① 移住・定住希望者のニーズを捉えた住環境整備が急務では
② 町民益に叶う役場組織体制とは

◆9月8日

- 6番 今井英昭 ① 補助金事業について ② 行財政改革について
- 7番 田中三江 ① 将来の立科町の方向は
- 8番 土屋春江 ① たてしなスマイル交通の改善と地域公共交通の見直しを
② 耕作放棄地解消を
- 9番 村松浩喜 ① 災害発生時の対策強化を ② 観光事業の評価と計画を問う
- 10番 森本信明 ① 道路事業計画と町道認定と道路交付税について
② 交通安全対策(事故防止)について ③ 追跡質問

※傍聴においでください。当日庁舎2階の待合室で名前を書けば傍聴できます。

2時前後になります。

